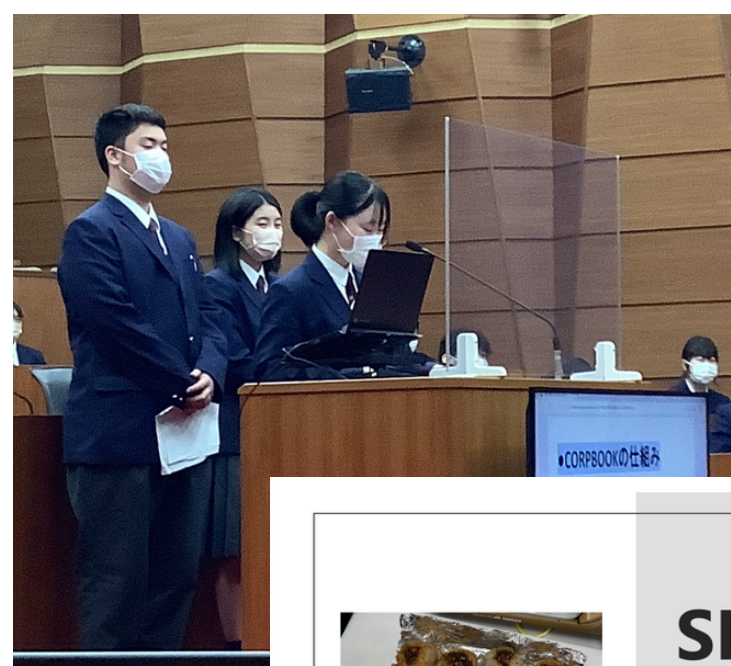


高校生議会報告

3月24日、可児市議会議場において高校生議会を実施しました。エンリッチコアメンバーの活動報告と、1年生の総合的な探究の時間のグループ探究の成果発表、加えて、高校生議会として、可児市役所における探究学習支援部署設置の意見書の提出も行いました。発表内容と質疑応答の概要、その他高校生議会の様子を報告します。



●Happy Children

alaまち元気部とともに実施した、地域の子どもたちとの交流の会について

Q「今後の活動の展望は？」

A「現在は今渡南小児童が対象だが、さまざまな地域で交流したい」「他校の高校生も参加できないか」

●CORP BOOK

取材と動画作成による地域企業紹介について

Q「キャリア教育に用いたいという話があったが、具体的にどのように活用したい？」

A「授業だけでなく、自ら興味をもったタイミングや家で検索したときに楽しく企業を知ることができるコンテンツにしたい。」

●SDGsで賑やKANI

可児市の特産品の里芋を使った五平餅づくり

●可児市のagricultureを盛り上げる

休耕地や耕作放棄地と農業をしたい人をマッチングさせるアプリ「土地めぐり」の提案

両グループとも地元企業や地域グループに協力をしていただき、可児市の地域課題を解決する方法を考え、提案しました。参加者の方からは、里芋の名産地の取り組みや『農地バンク』などの先進事例や、可児市の農業の現状などについてお話しいただきました。



代表生徒が探究活動支援部署の設置に関する意見書を読み上げ、議長に提出しました。

来年度の可児高校の探究活動は、今年度の1年生のグループ探究とエンリッチコアメンバーの活動に加えて、2年生の個人探究も行われます。高校生議会も記念すべき10回目を迎える予定であり、生徒の皆さんのさらなる活躍が期待されます！